

月 別 市 況

1 月

1月の取扱頭数は、牛9,797.5頭、豚30,500.5頭で1日平均取扱は、牛490頭（前月比85.0%）、豚1,525頭（100%）であった。

年末手当の在庫が多く買控えられ、荷動き振るわず牛入荷減少。豚は前月並。

相場は和牛、乳牛弱含。豚白上物511円（前月比16円高）と続伸。

牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,065円、乳牛（B-3）893円であった。

豚の取引は全国出荷頭数162万3千頭、1日平均8万1千頭で前月比7.5%増加。

相場は続伸。

輸入牛肉は、取扱量429トン（前月比32.8%）、そのうちセリ取扱量275.6トンであった。

相場は弱含。

3 月

3月の取扱頭数は、牛10,528頭、豚30,893.5頭で1日平均取扱頭数は牛478頭（前月比94.5%）、豚1,404頭（94%）であった。

年度末と新学期を控え荷動き鈍く、入荷は保合。

相場は和牛保合、乳牛下押。豚白上物549円（前月比19円安）安保合。

牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,056円、乳牛（B-3）910円であった。

豚の取引は全国出荷頭数160万5千800頭、1日平均7万2千990頭と前月比3.4%減。

相場は保合。

輸入牛肉は、取扱量362トン（前月比133%）、そのうちセリ取扱量203.4トンであった。

相場は強含。

5 月

5月の取扱頭数は、牛10,231頭、豚29,451頭で1日平均取扱頭数は牛538頭（前月比101.5%）、豚1,550頭（101.1%）であった。

ゴールデンウィークで手持ち在庫少なく、入荷は牛豚共に保合。

相場は和牛、乳牛下押。豚白上物は516円（前月比6円高）保合。牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,003円、乳牛（B-3）964円であった。

豚の取引は全国出荷頭数149万1千300頭で、1日平均6万7千800頭と前月比7.0%の増加。

相場は保合。

輸入牛肉は、取扱量1,770トン（前月比81.3%）、そのうちセリ取扱量942トンであった。

相場は強含。

2 月

2月の取扱頭数は、牛10,134.5頭、豚29,870頭で1日平均取扱頭数は、牛506頭（前月比103.2%）、豚1,493頭（97.9%）であった。

末端需要は回復しないものの、牛豚入荷順調。

相場は和牛、乳牛ともに上押。豚白上物568円（前月比57円高）と続伸。

牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,106円、乳牛（B-3）1,016円であった。

豚の取引は全国出荷頭数151万1千頭、1日平均7万5千500頭で前月比6.8%減。

相場は強含。

輸入牛肉は、取扱量272トン（前月比63.4%）、そのうちセリ取扱量78トンであった。

相場は弱含。

4 月

4月の取扱頭数は、牛11,148.5頭、豚32,203.5頭で1日平均取扱頭数は、牛530頭（前月比110.8%）、豚1,533頭（109.1%）であった。

決算期の在庫調整明けで牛、豚共に荷動き順調。

相場は和牛、乳牛上伸。豚白上物510円（前月比39円安）と下押。牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,152円、乳牛（B-3）972円であった。

豚の取引は全国出荷頭数160万3千500頭、1日平均7万2千880頭であった。前月に比べて1.0%の減少。

相場は安保合。

輸入牛肉は、取扱量2,178トン（前月比601.6%）、そのうちセリ取扱量1,167トンであった。

相場は強含。

6 月

6月の取扱頭数は、牛10,940.5頭、豚29,658.5頭で、1日平均の取扱頭数は牛497頭（前月比92.3%）、豚1,348頭（86.9%）であった。

夏に向かって食物の嗜好も変わる時、入荷量も比例して牛は下押、豚は反落。

相場は和牛乳牛上押。豚白上物は596円（前月比90円高）高騰。牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,107円、乳牛（B-3）1,014円であった。

豚の取引は全国出荷頭数151万8千600頭で、1日平均6万3千300頭と前月比6.7%減少。

相場は反発。

輸入牛肉は取扱量2,210トン（前月比124.8%）、そのうちセリ取扱量は31トン。

相場は弱含み。

7 月

7月の取扱頭数は牛11,648.5頭、豚30,155頭で、1日平均取扱頭数は牛467頭（前月比93.9%）、豚1,206頭（89.4%）であった。

梅雨に続いて冷夏かと思ひ日が多く、スタミナ補給の食欲に結びつかず荷動き緩慢で牛、豚入荷保合。

相場は和牛乳牛下押。豚白上物は573円（前月比23円安）保合。

牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,004円、乳牛（B-3）969円であった。

豚の取引は全国出荷頭数155万4千900頭で1日平均6万2千200頭と前月に比べ2.0%減少。

相場は保合。

輸入牛肉は、取扱量824.5トン（前月比37.3%）、そのうちセリ取扱量は55.7トン。

相場は弱含。

8 月

8月の取扱頭数は牛10,379頭、豚28,315頭で、1日平均取扱頭数は牛471頭（前月比100.8%）、豚1,287頭（106.7%）であった。

前月と一転して連日の酷暑と夏休みにお盆の帰省で需要の減る時期ではあったが、入荷は牛、豚とも堅調。

相場は和牛、乳牛統伸。豚白上物が534円（前月比39円安）反落。

牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,091円、乳牛（B-3）1,042円であった。

豚の取引は全国出荷頭数142万6千900頭で1日平均6万4千800頭と前月比4.1%増加。

相場は弱含。

輸入牛肉は取扱量875トン（前月比106.1%）、そのうちセリ取扱量は36トン。

相場は弱含。

9 月

9月の取扱頭数は、牛10,837頭、豚31,578.5頭で、1日平均取扱頭数は牛492頭（前月比104.4%）、豚1,492頭（111.5%）であった。

残暑にバブルの落ち込みと大口需要減少の影響で苦しい商いの中、入荷は牛保合、豚は上伸。

相場は和牛、乳牛上伸。豚白上物546円（前月比12円高）上伸。

牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,133円、乳牛（B-3）1,060円であった。

豚の取引は全国出荷頭数160万1千400頭で、1日平均7万2千790頭と、前月比12.3%増加。

相場は保合。

輸入牛肉は取扱量431トン（前月比49.0%）、そのうちセリ取扱量43トンであった。

相場は反落。

10 月

10月の取扱頭数は、牛11,843頭、豚35,856.5頭で1日平均取扱頭数は牛493頭（前月比100.2%）、豚1,494頭（100.1%）であった。

天候不順で長雨にたたられたシーズン入りとなったが、入荷は牛、豚ともに順調。

相場は和牛保合、乳牛下押。豚白上物437円（前月比109円安）と急落。

牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,004円、乳牛（B-3）984円であった。

豚の取引は全国出荷頭数172万5千頭で1日平均7万1千870頭と前月比1.3%減少。

相場は統落。

輸入牛肉は、取扱量302トン（前月比70.0%）、そのうちセリ取扱量42トンであった。

相場は弱含。

11 月

11月の取扱頭数は、牛11,916.5頭、豚32,978.5頭で1日平均取扱頭数は牛541頭（前月比109.7%）、豚1,499頭（100.3%）であった。

暖かい日が続き例年だと食味が変わる時期ではあるが変化に乏しく、入荷は牛豚堅調。

相場は和牛保合、乳牛下押。豚白上物395円（前月比42円安）と統落。

牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,005円、乳牛（B-3）975円であった。

豚の取引は全国出荷頭数165万8千頭で1日平均7万5千360頭、前月比4.9%増加。

相場は安保合。

輸入牛肉は、取扱量212トン（前月比70.0%）であった。

相場は上伸。

12 月

12月の取扱頭数は牛14,764頭、豚35,202頭、1日平均取扱頭数は牛590頭（前月比109.0%）、豚1,408頭（93.9%）であった。

景気低迷で末端の荷動きは鈍いものの年末需要の庫腹手当から買われ、入荷は牛、豚順調。

相場は和牛上押、乳牛下押。豚白上物422円（前月比27円高）小反発。

牛枝肉の月間平均価格は和牛（A-4）2,178円、乳牛（B-3）869円であった。

豚の取引は全国出荷頭数177万7千頭で1日平均7万1千頭。前月比6.8%減少

相場は反発して高騰。

輸入牛肉は、取扱量236トン（前月比113.2%）、そのうちセリ取扱量26トンであった。

相場は下押。